

パロマガスファンヒーター

PG-22F

PG-33F

PG-S22F

PG-33FI-S

ICG-3F

取扱説明書

このたびはガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。

●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合わせください。

○おはよう、おやすみタイマー付

暖かいお部屋でお目覚め、
おやすみができます。

○オートセーブ運転付

お部屋が暖まったら、自動的に
2℃低めの省エネ運転をします。

○タイマー時間、室温ダブル表示

デジタル表示部がそれぞれにあるので、
設定が簡単です。

○静音設計 (PG-S22Fタイプ)

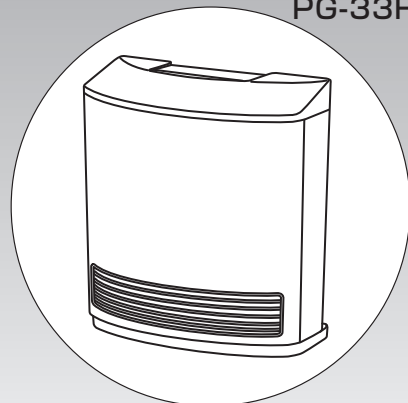
運転音が静かです。

○マイナスイオン発生器搭載 (PG-33FI-Sタイプ)

マイナスイオン発生器を製品内部に搭載し、
温風とともにマイナスイオンを効果的に発生します。

Paloma

型式名: PG-22F
PG-33F
PG-S22F
PG-22F-1
PG-33F-1
PG-S22F-1
PG-33FI-S



…もくじ…

はじめに

各部のなまえ	1
必ずお守りください	2
設置について	7

使いかた

運転・停止のしかた	9
室温調節のしかた	10
おはようタイマー運転	11
おやすみタイマー運転	13
ロックのしかた	14

上手に使って長もちされるには

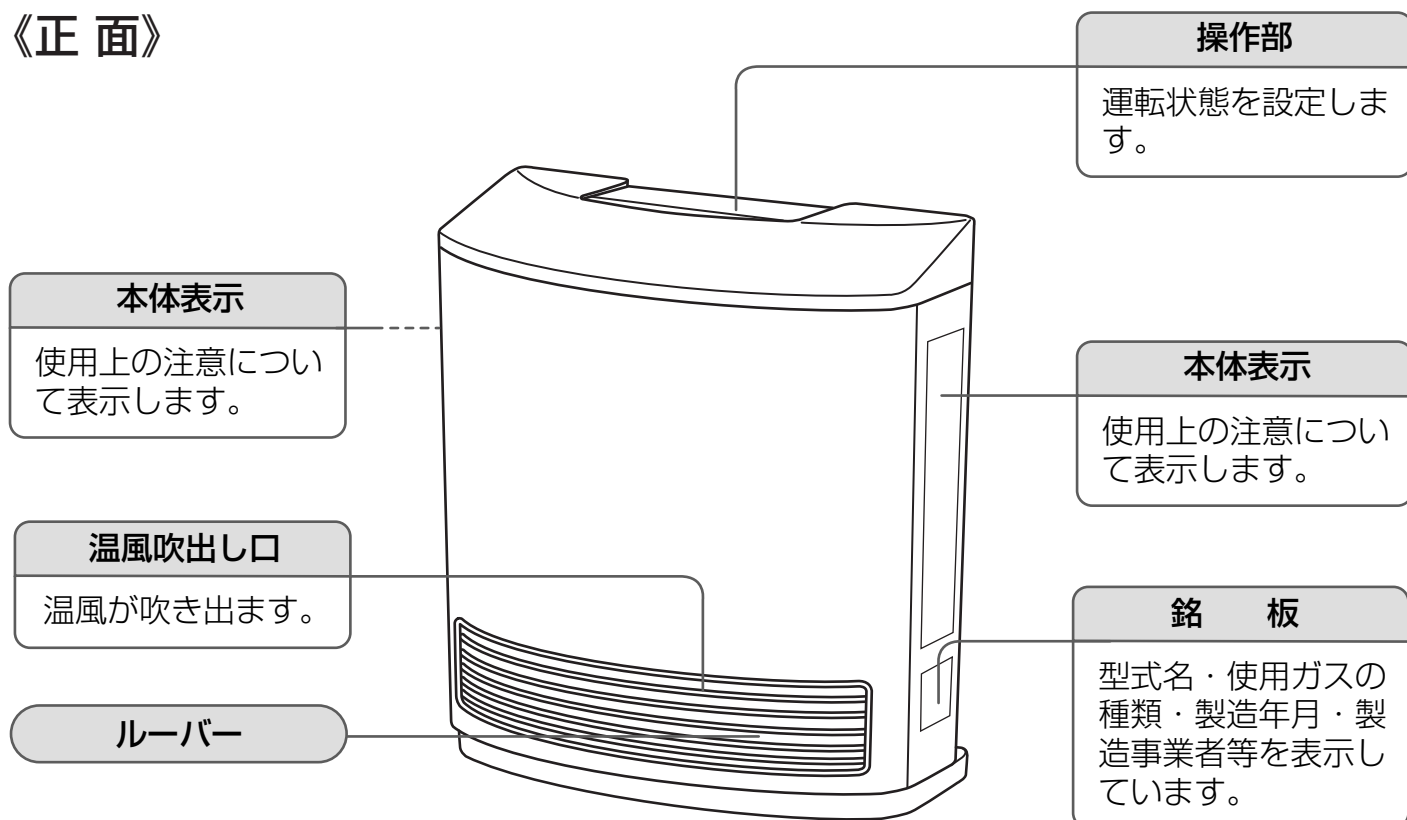
点検とお手入れ	15
故障かな？と思ったら	17

仕様／アフターサービス

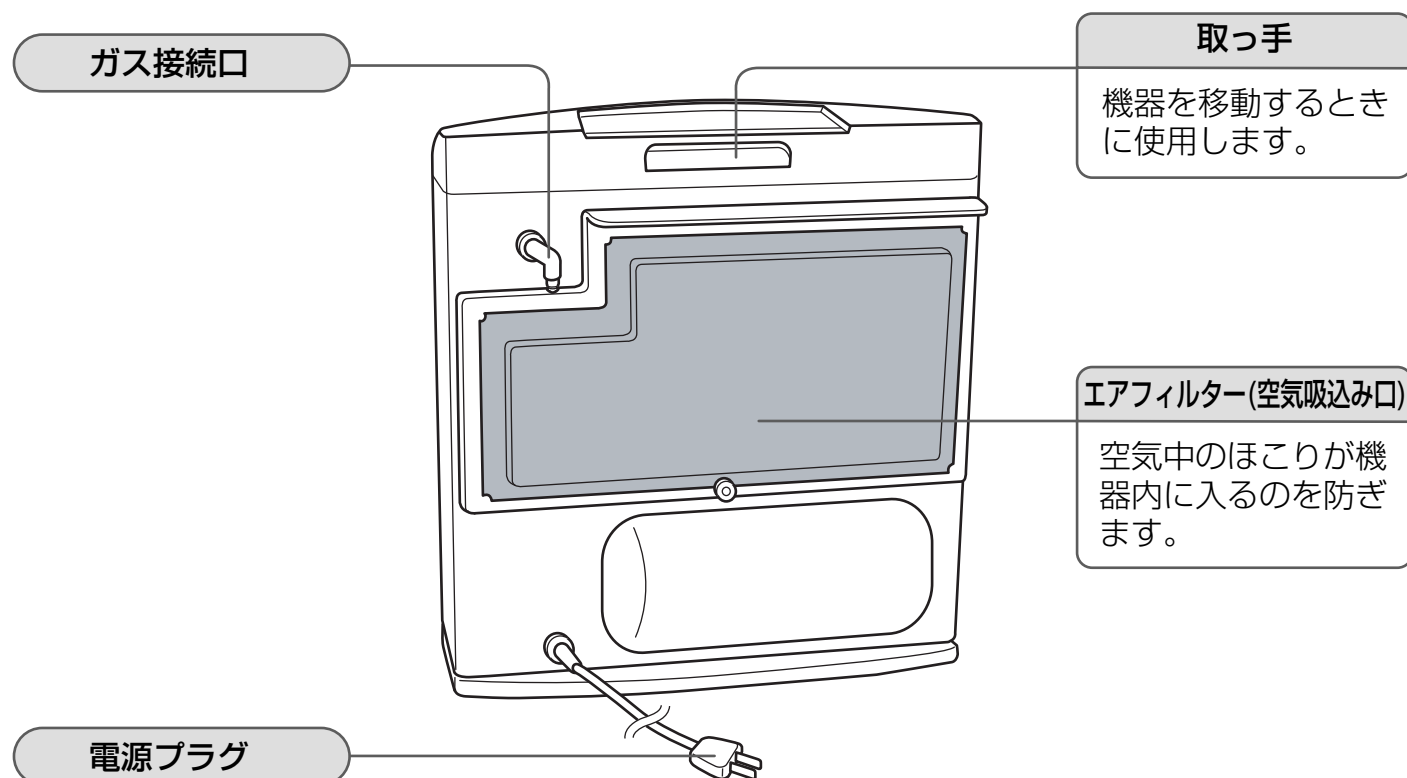
保管とアフターサービス	20
仕様	21

各部のなまえ

《正面》



《背面》



必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。



一般的な禁止



火気禁止



接触禁止



分解禁止



発火注意



必ず行う



電源プラグを抜く

⚠ 危険

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。

②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。

③お買い上げの販売店かガス事業者に連絡する。



⚠ 警告

機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）の適合を確認する

→表示のガス種が一致しないと爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。また、不完全燃焼防止装置が働く原因にもなります。特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。

*おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者までご連絡ください。

電源はAC100Vを使用する

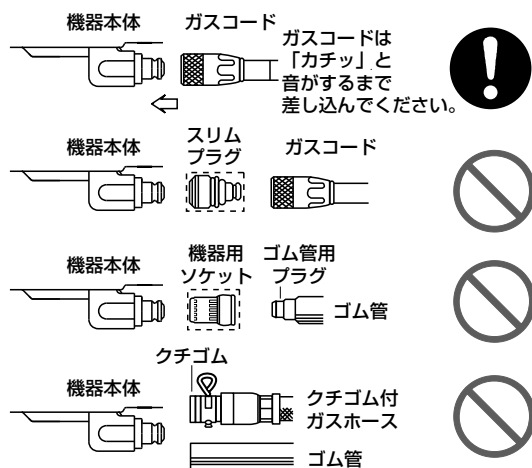
型式名 都市ガス用
ガスグループ ガス消費量
製造年・月・製造番号 製造事業者名

型式名
LPガス用 ガス消費量
製造年・月・製造番号 製造事業者名



警告

ガス接続は、専用の強化ガスホースを使用する
→ガス漏れの原因になります。

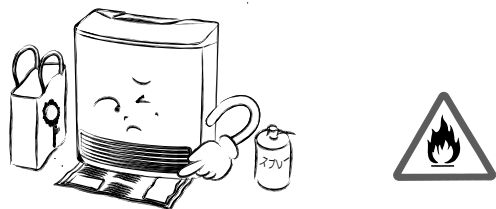


閉めきった部屋で使用する場合は、1時間に1～2回換気する

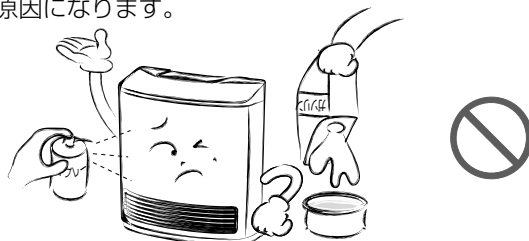
→長時間の使用は空気中の酸素が減少して不完全燃焼防止装置が働く原因になります。



機器の周囲に可燃物（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火物（スプレー缶など）を置かない、近づけない
→火災の原因になります。スプレー缶の場合は熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

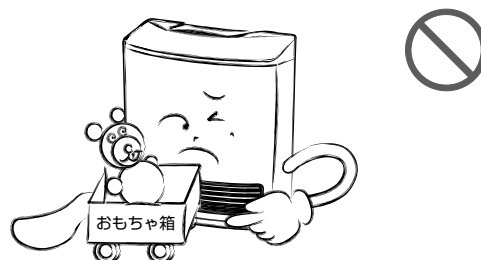


機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレー缶など引火のおそれのあるものを使用しない
→火災の原因になります。



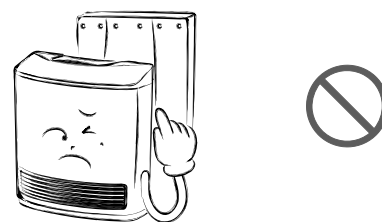
温風吹き出し口や空気吸込み口に紙、布、異物などを入れたり、開口部をふさいだりしない

→こげて臭いがしたり、温風の吹き出しや空気の吸込みがさまたげられて異常過熱し、火災のおそれがあります。



温風吹き出し口の前に物を置いたり、機器の後面（エアフィルター）をふさがない

→温風温度が高くなり、火災・床面の変色やひび割れの原因になります。



火をつけたまま就寝（タイマー運転の場合を除く）、や外出は絶対にしない

→火災の原因になります。



温風を長時間直接体に当てない
温風の直接あたる場所で就寝しない

→低温風でも連続的に当たると体調悪化や健康障害、低温やけどの原因になります。

*特に次のようなかたが使用する場合は周りの人が注意してあげることが必要です。

乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせないかた
疲労の激しいとき・深酒したとき
皮膚の弱い人

⚠ 警告

- ① 点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合は迅速に使用を中止し、ガス栓を閉め、電源コードを抜く
- ② 「故障かな?と思ったら」(17ページ~)に従い処置する
- ③ 上記の処置をしても直らないときは使用を中止し、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで連絡する

地震、火災などの緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉める



修理技術者以外の人には絶対に分解したり修理・改造は行わない

→異常作動してけがの原因となります。



機器の空気吸込み口・温風吹出し口に棒を入れたりふさいだりしない

→ファンが高速で回転するので、けがをするおそれがあります。



⚠ 注意

火のついたまま持ち運ばない

→強化ガスホースが抜けたり折れたりして、ガス漏れや異常燃焼の原因になります。またやけどのおそれもあります。



機器の上に乗ったり、腰かけたりしない

→機器の故障や、やけどのおそれがあります。



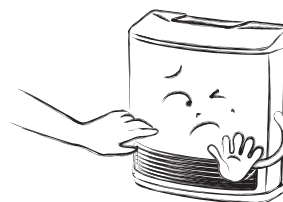
暖房以外の用途には使用しない

→過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。



温風吹出し口や空気吸込み口などに指を入れない

→端面などでけがをするおそれがあります。



使用中や使用直後は温風吹出し口は高温になっていますので、手を触れない

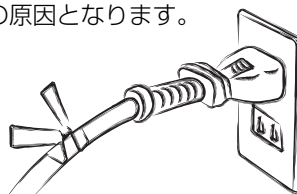
→やけどのおそれがあります。小さい子供が触れるおそれのあるときは、市販の「保護ネット」の取り付けをお勧めします。



電源コードを切断して延長はしない

機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内とする

→火災などの原因となります。



必ずお守りください

⚠ 注意

電源プラグを抜いての停止はしない

→機器の過熱のもとになります。



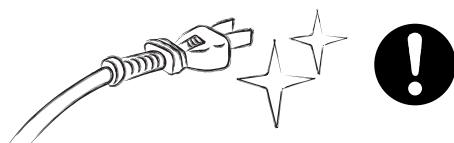
電源プラグの差し込みは確実にを行う

→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



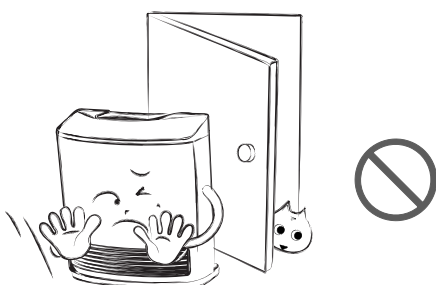
電源プラグはときどきほこりをきれいに拭き取る

→長期間放置するとほこりなどによりプラグ発火の原因になります。



ドアの近くに置かない

→機器の転倒や、やけどのおそれがあります。



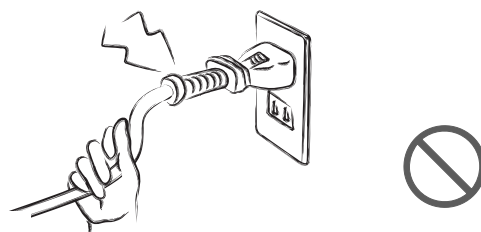
ぬれた手で電源プラグを触らない

→感電のおそれがあります。



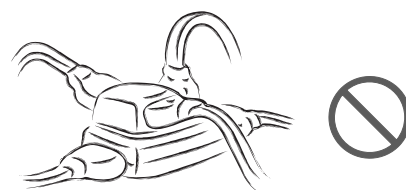
電源コードを引っ張ってプラグを抜かない

→断線して発熱や発火の原因になります。



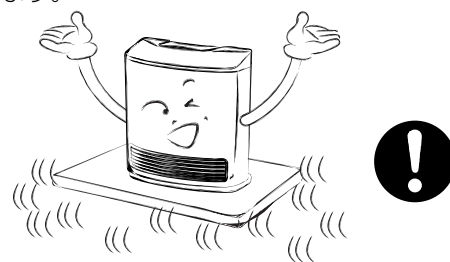
たこ足配線はしない

→コンセントが過熱され発火の原因となります。



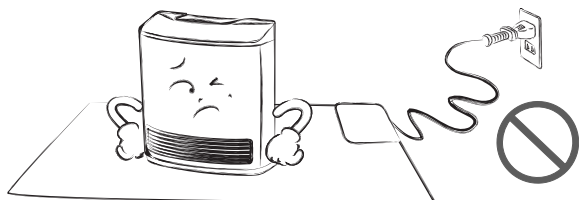
毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、安定のよい板などを敷いて水平にする

→直接じゅうたんの上に置くとじゅうたんが変色する場合があります。



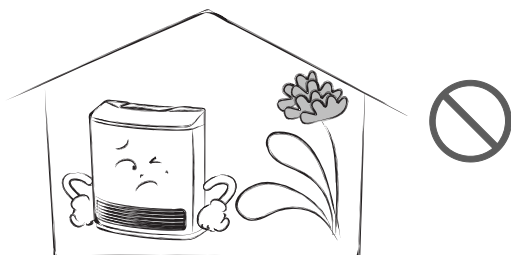
⚠ 注意

電気カーペット・温水マットの上には置かない
→重みで電気カーペット、温水マットの故障の原因になります。



温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には置かない

→植物が枯れたり、動物が死亡することがあります。



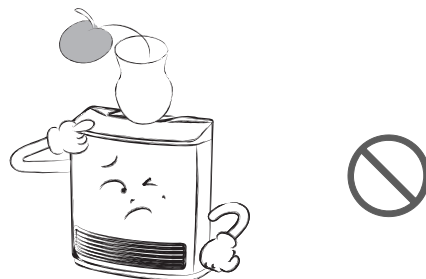
温風吹出し口の前にギャリ（格子）を取り付けない

→温度調節が正しく行われず火災の原因となります。



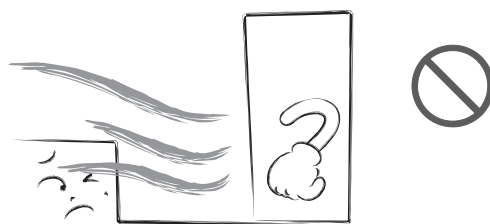
水のかかる場所には置かない
また機器の上に水槽などを置かない

→水がかかると漏電のおそれがあります。



機器前方に機器設置面より高い段差がある場合は設置しない

→温風が段差に当たり変色するおそれがあります。



樹脂製の照明器具の下には置かない

→照明器具のかさなどが変色することがあります。



おねがい

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。



雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。



近くで枝毛コート剤などシリコンの入ったスプレー等を使わないでください。不完全燃焼防止装置が故障する原因となります。



設置の際、強い風の吹き込むところは避けてください。風で吹き消されることがあります。



設置について

1 準備と確認

- ①箱から機器を取り出し、あて紙や梱包部材を取り除く
- ②ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
- ③合っていない場合は設置を止めて、お買い上げの販売店かお近くのガス事業者まで連絡する

2 設置場所について

機器はじょうぶで水平な場所で使用してください。

⚠ 注意

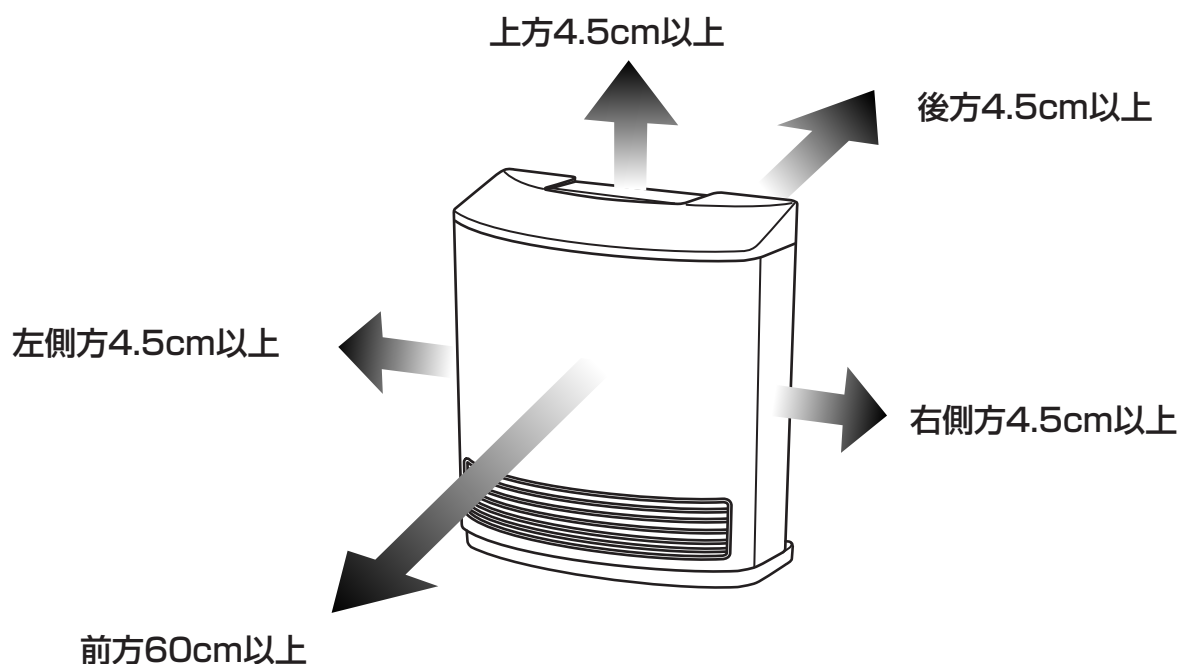
次のようなところには設置しない

- 換気ができない
- 水平になっていない
- 風が吹き込む
- 出入口など人が通る
- カーテンなど燃えやすいもののそば
- たなの下など落下物の危険のあるところ
- 水や熱がかかる
- 暖炉の中など機器が囲われるところ

3 防火措置

⚠ 注意

周囲の可燃物からは十分離して設置する

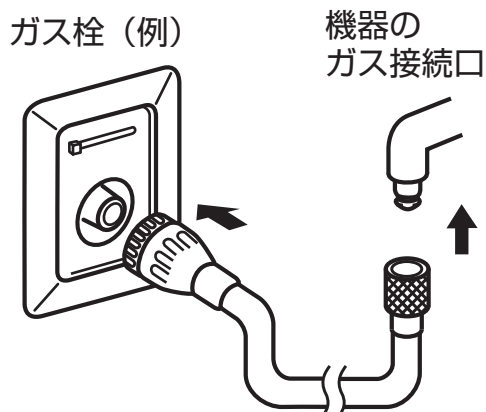


4 ガス接続 … ガスの種類により接続方法が異なります

● LPガスおよび都市ガス12A・13Aの場合

ガス接続は小口径迅速継手付強化ガスホース
(ガスコード) を使用する

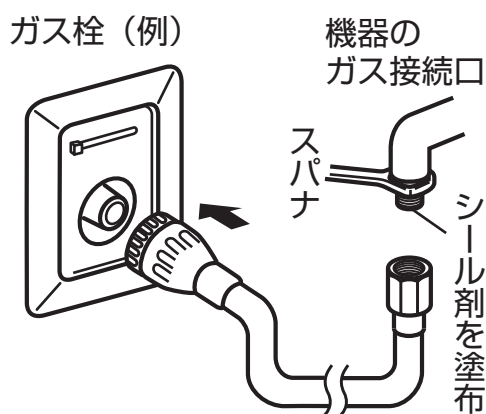
- LPガス用と都市ガス用(12A・13A)があります。
- 機器にはあらかじめ小口径迅速継手用プラグが取り付けられています。
- 長さは5m以下にしてください。
- 機器のガス接続口、ガス栓ともに「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。



● その他のガスの場合…お買い上げの販売店にご依頼ください

ガス接続は都市ガス用強化ガスホースを使用する

- 機器のガス接続口にシール剤を塗布し、強化ガスホースのねじ金具を締め付けてください。このとき、ガス接続口にスパナなどをかけて固定し、接続口に無理な力が加わらないようにしてください。
- 長さは5m以下にしてください。
- ガス栓に「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

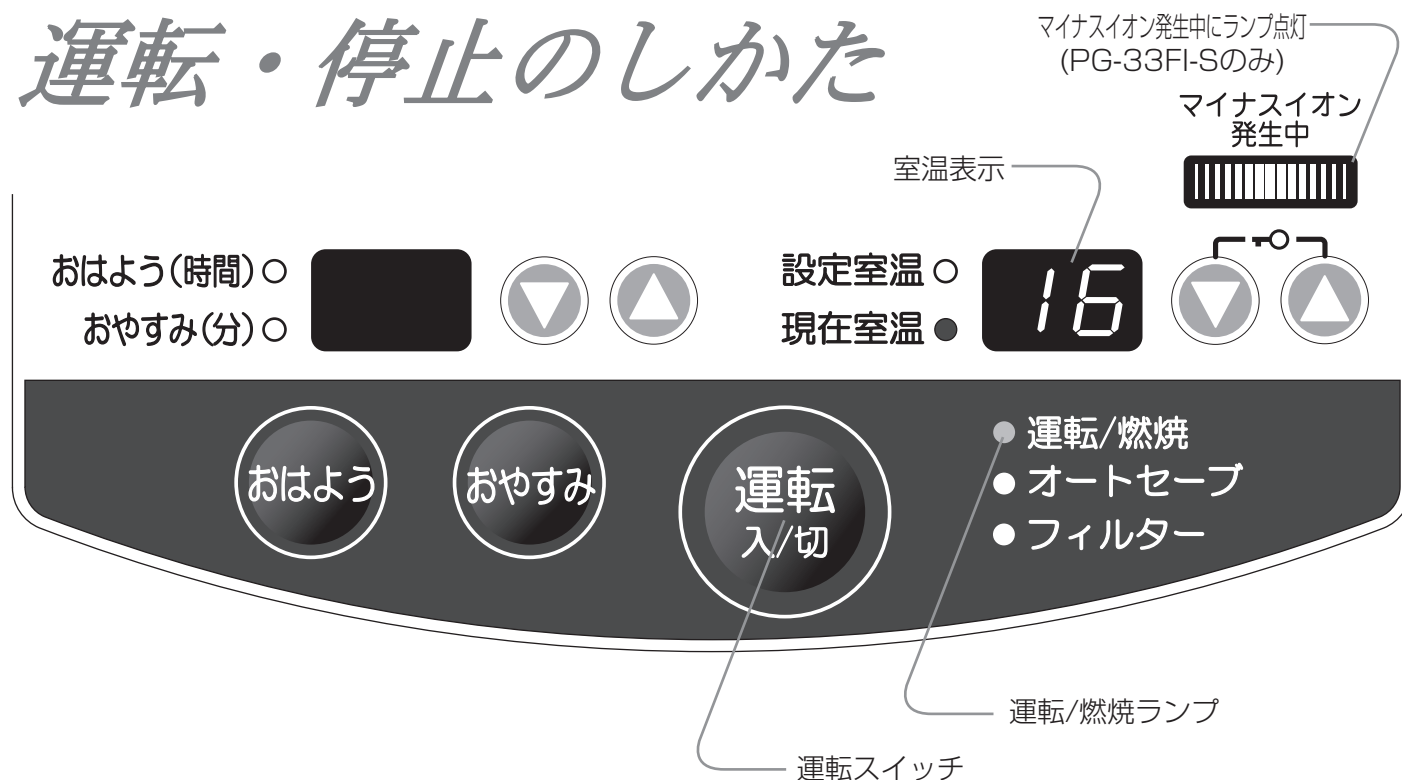


⚠ 注意

- 継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
- 折れ、ねじれ、引っ張りなどのないよう
- 他の熱源などの高温部に触れない
- 接続口に汚れ、ゴミがないよう
- 機器の上下を通さない

5 電源の接続 … 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください

運転・停止のしかた



運転のしかた

運転スイッチを押して「入」にする

- 運転/燃焼ランプが緑色に点灯し、点火すると赤色に変わります。
- 現在室温が表示されます。

停止のしかた

運転スイッチを押して「切」にする

- 運転/燃焼ランプが消灯します。
- 現在室温の表示が消えます。
- 消火後しばらく(最大240秒間)は対流ファンが回ります。この間は絶対に電源プラグを抜かないでください。

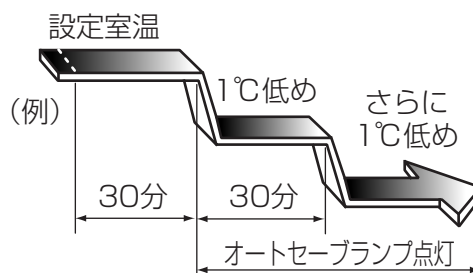
おねがい

- 初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。配管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。
- 停止後すぐに再運転すると、運転を開始するまでの時間が通常にくらべて長くなります。
- 短時間の間に運転・停止を繰り返し行わないでください。機器が一時的に過熱し、フィルターランプが点滅することがあります。
- 部屋の構造、設置場所、外気温によっては現在室温が設定室温まで上がらず、オートセーブ運転をしないことがあります。
- 設定室温を「H」や「L」にした場合はオートセーブ運転はしません。
- 安全のため連続8時間運転すると、自動的に停止します。運転/燃焼ランプが緑色に点滅してお知らせします。

オートセーブ運転とは

部屋の壁や天井が暖まると同じ室温でも暖かく感じます。そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネのために体感温度を変えずに設定室温を自動的に下げて運転する機能です。(オートセーブランプ点灯)

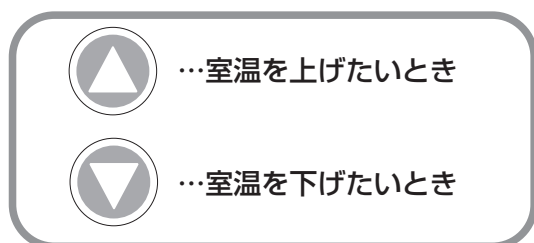
* 設定室温の表示はオートセーブ運転をしても変わりません。



室温調節のしかた



運転スイッチを押した後、室温調節スイッチで室温を設定する



- 現在室温表示から設定室温表示に切り替わります。(初期設定は22℃)
- 設定室温は「L」、「16」～「26」、「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。
- 約10秒経過すると現在室温表示に戻ります。現在室温は「L」(0℃以下)、「1」～「30」および「H」(31℃以上)の範囲で表示します。
- 設定は記憶されます。

おねがい

- 現在室温はめやすにしてください。(現在室温は機器内部の感温部の温度です。)
- 部屋の構造、設置場所、外気温によっては設定室温以上に現在室温が上がる場合があります。このときは、運転スイッチを「切」にしてください。
- 運転開始時や消火後に再運転する場合、3～4分ぐらいは現在室温が高く表示されることがあります。

おはようタイマー運転のしかた



1 おはようタイマー運転の前に確認する

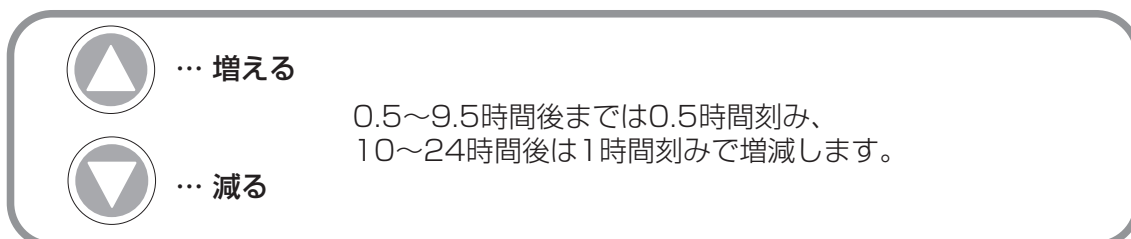
- お部屋のガス栓は全開になっていますか？
- 設定室温は調節されていますか？(10ページ参照)
- 温風方向に障害物や可燃物はありませんか？特に体に直接当たらないようにしてください。

2 おはようスイッチを押す

- おはようランプが点灯します。
- 運転/燃焼ランプが緑色に点灯します。
- 時間表示部に「8.0」時間後が表示されます。(初期設定は8時間後)

3 ご希望の時間（何時間後）に運転を開始するように時間を設定する

- 0.5～24時間後の間で設定できます。



[例] 現在時刻が午後11:00で運転開始時刻を午前6:30に設定する場合

7.5

7.5時間後に合わせる

(時間表示は運転開始までの残り時間を表示します。)

4 設定時間経過後、運転開始

- 運転/燃焼ランプが赤色に点灯します。

5 約1時間経過後、運転停止

- 運転を停止する約10分前におはようランプが点滅して、自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 停止するとおはようランプは点滅し続け、運転/燃焼ランプは消灯します。
(ロックがセットされていれば、ロックランプは点灯しています。)
- 運転スイッチを押すと、おはようランプは消灯します。

● 次回のおはようタイマー運転からは…

おはようタイマー運転の、運転開始時間および設定室温は、一度セットすればマイコンが記憶します。
次回からはおはようスイッチを押すだけで、セットできます。



*ロックがセットされているときは、
ロックを解除してから操作してください。

おねがい

- おはようタイマーは運転中でも停止中でもセットできますが、運転中にセットすると燃焼が止まります。
- おはようタイマー運転中は、設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。
- おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転のセットが解除され、おはようタイマー運転は開始されません。再通電したときは表示部が「00」の点滅をします。運転スイッチを押して「00」を解除後、再操作してください。

おやすみタイマー運転のしかた



1時間後に自動的に運転を停止する機能です。
お部屋を暖めたまま、おやすみになりたいときなどにお使いください。

おやすみスイッチを押す

- おやすみランプが点灯し、「60」分が表示されます。
- 運転を停止する10分前におやすみランプが点滅して、自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 時間表示は運転停止までの残り時間を表示し、1時間後に自動的に運転を停止します。
- おやすみタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。



*ロックがセットされているときは、
ロックを解除してから操作してください。

⚠ 注意

おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しない
→思わぬ事故の原因になります。

おはようとおやすみの組み合わせタイマー運転のしかた

おはようタイマー運転とおやすみタイマー運転は組み合わせることができます。

おやすみタイマー運転中に おはようスイッチを押す場合

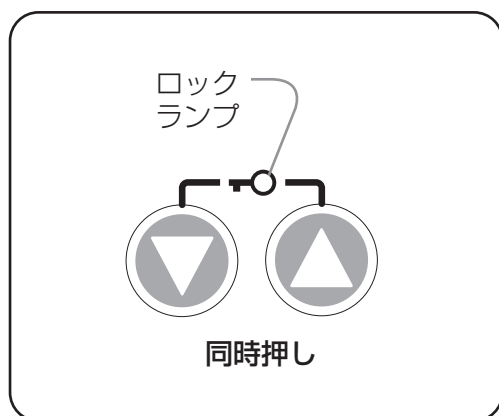
- おやすみタイマー運転（1時間）が終了すると、おはようタイマー運転の待機状態になります。

おはようタイマー運転の待機中に おやすみスイッチを押す場合

- すぐに運転を開始し、おやすみタイマー運転（1時間）終了後、おはようタイマー運転の待機状態になります。

ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。



室温調節スイッチを同時に約1秒間押す

- ロックランプが点灯します。

解除するには

再度室温調節スイッチを同時に約1秒間押す

- ロックランプが消灯します。

運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチの「切」だけです。

停止中にロックをセットしたときは、すべての操作ができません。

点検とお手入れ

点検とお手入れはガス栓を閉め、運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行ってください。(機器が冷えるまで時間がかかります。)

- 日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
- 安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。(有償)

点検のポイント

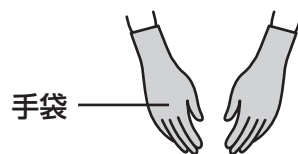
1. 機器の周りに可燃物等はありませんか？
2. エアフィルターは正しくセットされていますか？
ほこりが詰まっていますか？
3. 強化ガスホースは正しく接続されていますか？
折れたり、ねじれたりしていませんか？
4. 電源コードは傷んでいませんか？

お手入れのしかた

⚠ 注意

お手入れは手袋をはめてする

→ はめないと機器の端面などでけがをするおそれがあります。



おねがい

化学ぞうきんや、シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。塗装の色があせたり、樹脂製の部品が変色したりします。

● 機器本体のお手入れ(1ヶ月に1回程度)

汚れたらそのつどお手入れしてください。

- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。
特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

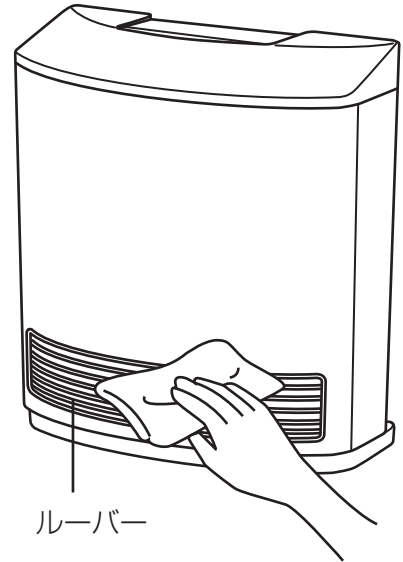
● 温風吹出し口のお手入れ(1ヶ月に1回程度)

- 温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。
この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。
- 温風吹出し口に白い粉が付着することがありますが、異常ではありません。ほこりの燃えた灰ですので、やわらかい布で拭き取ってください。

⚠ 注意

温風吹出し口のルーバーを強く押さえたり、衝撃を加えたりしない

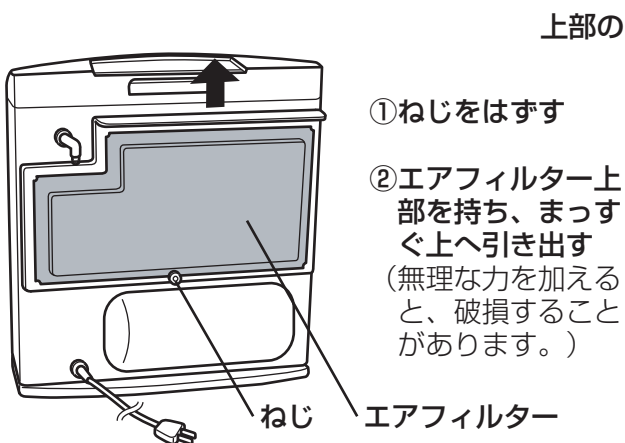
→ルーバーが折れたり曲がったりして、温風の変化がわり、床（カーペットなど）が変色するおそれがあります。



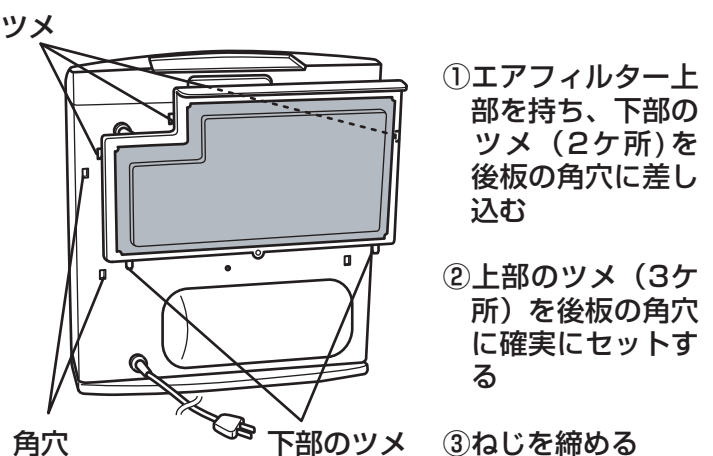
● エアフィルターのお手入れ(1ヶ月に1回程度)

- フィルターランプが点滅したら、エアフィルターの掃除をしてください。
- 掃除機などでエアフィルターのほこりを吸い取ってください。
- 汚れのひどいときは台所用中性洗剤で水洗いをして、必ず乾燥させてから取り付けてください。
エアフィルターに水が付着していると、ほこり詰まりと同じ状態となり、運転しないことがあります。

《取りはずしかた》



《取り付けかた》



おねがい

エアフィルターを取りはずしたまま運転すると、機器の故障の原因になります。掃除後は必ずもとの位置に取り付けてください。

故障かな？と思ったら

次のことをお調べください

症 状	原 因 と 処 置
運転スイッチを押しても、 運転しない (運転/燃焼ランプが緑色に点灯しない)	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていない ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れている ●停電している ●ロックがセットされている
点火しない (運転/燃焼ランプが赤色に点灯しない)	●ガス栓が全開になっていない ●強化ガスホース内に空気が残っている ●マイコンメーターが作動している
使用中に消火する	●エアフィルターにほこりがたまっている (フィルターランプが点滅している) ●温風吹出し口がふさがれている ●マイコンメーターが作動している
よく暖まらない	●設定室温が低い ●お部屋の窓や戸が開いている ●ガス栓が全開になっていない ●機器の前方60cm以内に物が置いてある ●お部屋の大きさと機器の仕様（暖房のめやす）が合っていない
ガス臭い	●強化ガスホースの接続が確実にされていない ●強化ガスホースが傷んでいる

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。
 下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、
 お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

こんなときは故障ではありません

症 状	原 因 と 処 置
シーズン始めや、長期間運転しなかった後、強化ガスホースを脱着した後になかなか点火しない	強化ガスホース内に空気が残っているためです。 点火（運転/燃焼ランプが赤色に点灯）するまで運転操作を繰り返します。
初めて運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時に、けむりや臭いがでる	機器内部の部品などに付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に過熱されて、臭うことがあります。
点火したときや、停止した後、「コツン」「コツン」という音がする	ガス通路を開閉するための電磁弁(電気で開閉するガス弁)が作動するときの音です。
点火、消火したときに、「ボッ」という音がする	点火音・消火音で、異常ではありません。
使用中に「シャー」という音がする	ガスの通過音で、異常ではありません。
点火後や、停止後に「チリチリ」とキシミ音がでる	過熱や冷却される際に、金属が膨張、収縮しておこる音で、異常ではありません。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
停止後、再度運転操作してもすぐに点火しない	内部が冷えるまでしばらく待ち、約20秒たってから自動的に点火します。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが、点火しない	内部が冷えるまで数分待ってから、再度運転操作をしてください。
おはようタイマー運転操作をしたのに停止する	おはようタイマー運転をした場合、1時間後、自動的に停止します。再度運転操作をしてください。

故障かな？と思ったら

エラーコードが表示されたら

エラーコード	原因と処置
	●停電しました。通電したら再運転してください。 ●電源プラグが抜けたためです。再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●ガス栓の開きが不十分です。 ●LPガスがなくなりかけています。(LPガス使用の場合)
	●十分に部屋の換気を行い、エアフィルターの掃除を行った後、運転操作をしてください。
	●機器が倒れたり、強い衝撃が加わったためです。機器を正しく設置した後、再運転してください。
	●運転・おはよう・おやすみスイッチを15秒以上押し続けたためです。再運転してください。
	●エアフィルターにほこりが詰まっています。掃除をした後、再運転してください。 ●温風吹出し口がふさがれています。ふさいでいるものを取り除いた後、再運転してください。

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

- ガス栓を閉め、電源プラグを抜き、強化ガスホースを取りはずしてください。
- ガス接続口にゴミやほこりが入らないように、付属のガス接続口キャップをしてください。
- お手入れを行って、お買い上げになったときの箱などに入れ、湿気やほこりの少ない場所に保管してください。

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

17ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

なお、修理のご依頼は、【電話】0120-193-860

でも24時間受付いたしますので、ご利用ください。

アフターサービスをお申しつけのときは右記のことをお知らせください。

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 現象(できるだけ詳しく)
- 品名・型式名(銘板表示のもの)
- ご購入日・ガス種
- 道順

受付時間	平日		9:00~18:30
	土曜日・日曜日・祝日		9:00~17:00 (修理受付のみ)
ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスコールセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1-1	011-726-2822	011-736-7374
東北サービスコールセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20-10	022-239-1848	022-238-0838
関東サービスコールセンター	〒153-0042 東京都目黒区青葉台1-28-9越藤ビル2F	03-3719-4633	03-3715-2722
中日本サービスコールセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6-23	052-824-5188	052-824-5385
近畿サービスコールセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2F	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスコールセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8-12	082-262-8341	082-263-2400
九州サービスコールセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400

* 住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承ください。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品は製造打ち切り後最低6年間保有しております。
長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。



その他ご不明の点は

お買い上げの販売店かお近くのパロマまたは「お客様相談室」までご連絡ください。

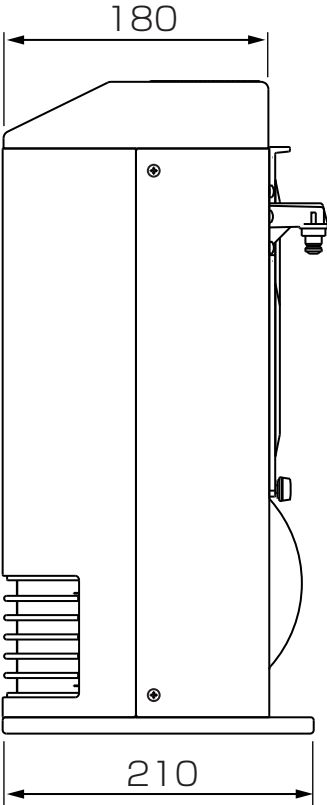
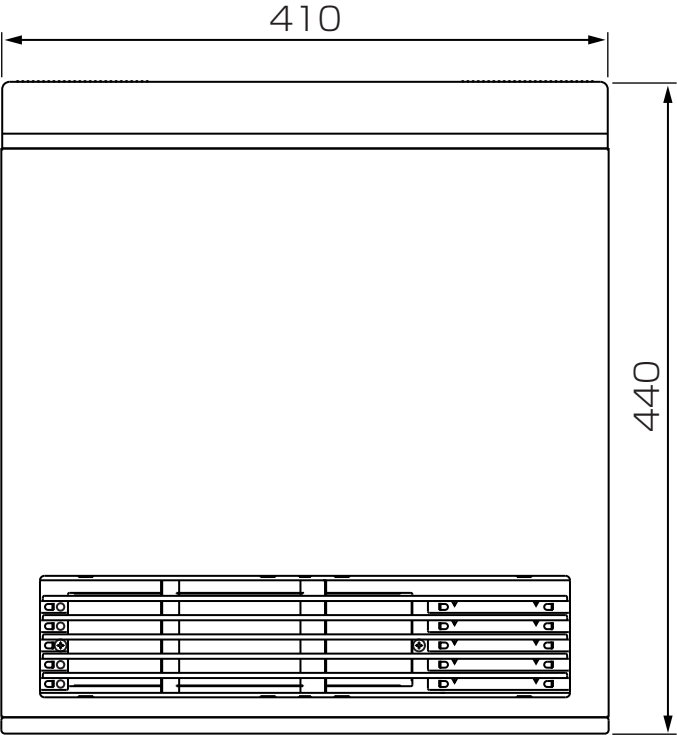
仕 様

品 名		PG-22F	PG-S22F	PG-33F・ICG-3F	PG-33FI-S
型式名		PG-22F・PG-22F-1	PG-S22F・PG-S22F-1	PG-33F・PG-33F-1	PG-33FI-S
種 類	燃焼方式	ブンゼン式			
	給排気方式	開放式			
	放熱方式	強制対流式			
点火方式		連続放電点火			
め や す 暖 房 の	一般木造	7畳まで		9畳まで	
	鉄筋および断熱木造	9畳まで		13畳まで	
外形寸法(高さ×幅×奥行)		440×410×210mm			
質量(本体)		7.6kg			
接 続	ガ ス	LPガス・12A・13A…小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード） その他の都市ガス…都市ガス用強化ガスホース（R3/8ねじ接続用）			長さ 5m以下
	電 気	AC100V 50Hz/60Hz （電源コード長さ2m）			
消費電力(50Hz/60Hz)		18W/18W（待機時約2W/2W）		21W/21W（待機時約2W/2W）	23W/23W(待機時約2W/2W)
安全装置		不完全燃焼防止装置・立消え安全装置・転倒時ガス遮断装置・過熱防止装置（サーミスタ・温度ヒューズ）・停電時安全装置・過電流防止装置（電流ヒューズ） ・消し忘れ自動消火装置・逆火安全装置(LP、12A、13A以外)			

使用ガス ガスグループ		ガス消費量 kW(kcal/h)		
		PG-22F	PG-S22F	PG-33F・ICG-3F・PG-33FI-S
都 市 ガ ス 用	12A	2.27 (1960)	2.27 (1960)	3.25 (2800)
	13A	2.44 (2100)	2.44 (2100)	3.49 (3000)
	L1 (6B,6C,7C用)	2.44 (2100)	—	3.49 (3000)
	L2 (5A,5AN,5B用)	2.44 (2100)	—	3.49 (3000)
	L3 (4A,4B,4C用)	2.44 (2100)	—	3.49 (3000)
	6A	2.44 (2100)	—	3.49 (3000)
	5C	2.44 (2100)	—	3.49 (3000)
LPガス用		2.44 (0.174kg/h)	2.44 (0.174kg/h)	3.49 (0.249kg/h)

* 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

外形寸法図 (単位/mm)



Paloma